

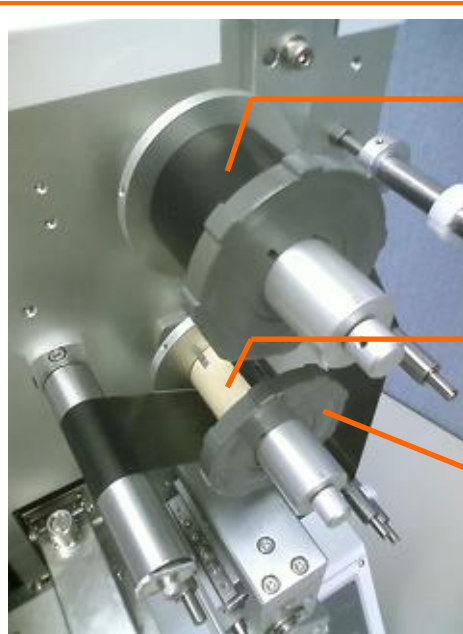
Mercury230I

簡易マニュアル

◎ 基本セッティング

《インクリボンのセット》

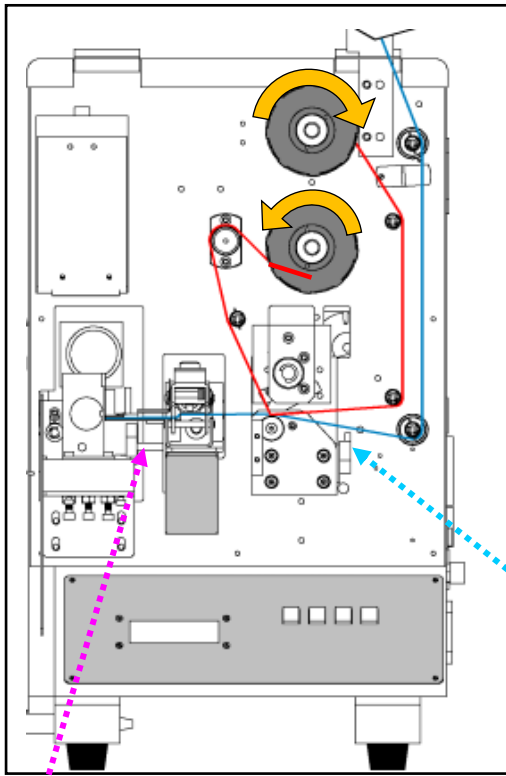
1. 奥の板(固定されています)
2. インクリボンまたは空紙管
3. ワンタッチガイドの順にセットし、ワンタッチガイドを右に回してロックする。(外すときは左に回してロック解除)



インクリボン
(供給側)

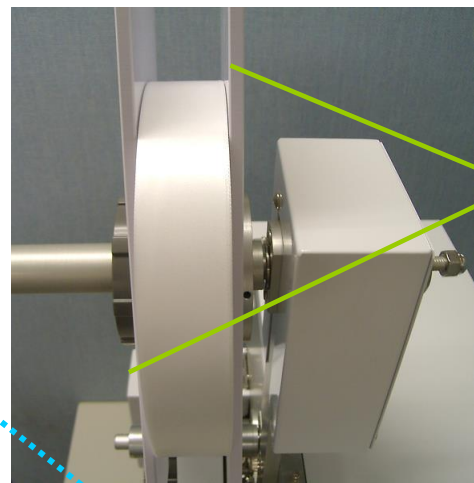
空紙管
(巻取り側)

ワンタッチガイド

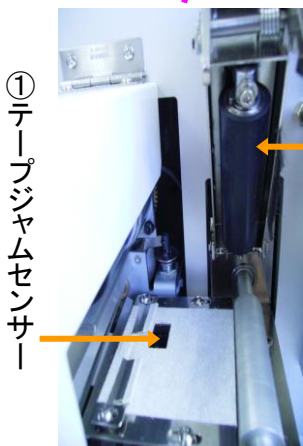


《布テープのセット》

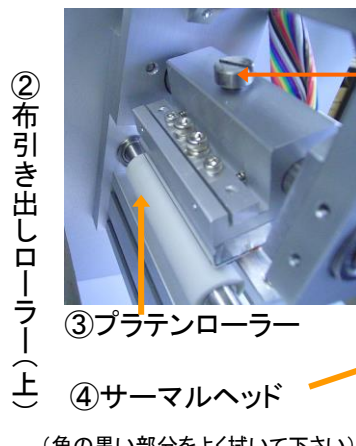
1. 奥の板(固定)
2. 布幅出し板
3. 布テープ
4. 布幅出し板
5. ワンタッチガイドの順にセットし、ワンタッチガイドを右に回してロックする。(外すときは左に回してロック解除)



布幅出し板



① テープジャムセンサー



② 布引き出しローラー(上)

③ プラテンローラー

④ サーマルヘッド

(角の黒い部分をよく拭いて下さい)

このネジを緩めると
ヘッド部が上がります



⑤ テープエンドセンサー

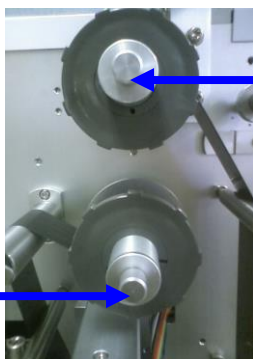
◎ 清掃の仕方

定期的にも上記 ①⑤の箇所を、綿棒にクリーナー液をしみこませて拭いてください。

③④はウエス(布)にクリーナー液をしみこませて拭いてください。

(※ 危険ですので、必ず電源を切ってから行ってください)

(A) リボン巻取り摘み



時計回り-強 反時計回り-弱

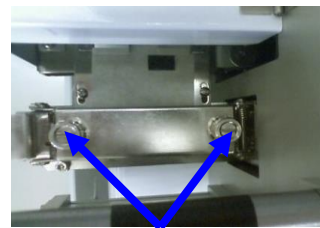
(目安:半回転づつ)

(B) リボンブレーキ摘み



(C) テープブレーキ

このネジを締めると
テープブレーキが強くなります



(D) 布引き出しローラーの圧

マイナスドライバー 時計回り-強 反時計回り-弱

症状	対策1	対策2
印字かすれ	リボン巻取・ブレーキを強める(A・B 参照)	リボン巻取・ブレーキを弱める(A・B 参照)
リボンしわ	リボン巻取・ブレーキを強める(A・B 参照)	リボン巻取・ブレーキを弱める(A・B 参照)
生地縁に小さなしわがたくさん入る	リボン巻取・ブレーキを強める(A・B 参照)	リボン巻取・ブレーキを弱める(A・B 参照)
生地が切れない	カッターの刃先をクリーナー液と綿棒で清掃 (指先のケガに注意)	カッター交換
リボンが切れてしまう	リボン巻き取りを弱める(A参照)	リボンブレーキを弱める(B参照)
テープが蛇行する (印字位置が左右にずれる)	テープホルダーをしっかり固定する	左右均等に布引き出しローラーの圧を強める(D参照)
カッターの動きが重い	カッターの刃先を清掃クリーナー液と綿棒で清掃 (指先のケガに注意)	カッター交換
テープが詰まってカッターが動作しなくなった	電源を切り、詰まったテープを除去して電源を入れる	カッター交換
テープがよくローラーに巻き付く	左右均等に布引き出しローラーの圧を弱める(D参照)	カッター清掃、静電気対策を行う
印字位置が上下にずれる	左右均等に布引き出しローラーの圧を強める(D参照)	テープブレーキを弱める(C参照)

エラー表示	エラー内容	対策1	対策2
リボンエンド	リボンが無くなった	リボンを交換し、START を押す	内部設定(センサー感度)変更
テープエンド	テープが無くなった	テープを交換し、START を押す	センサー清掃(清掃の仕方⑤参照)
テープジャム	テープがカッターの前で詰まった	テープの詰まりを取り除き、START を押す	センサー清掃(清掃の仕方①参照)
カバーオープン	カバーが開いている(オプション)	カバーを閉じて、START を押す	
スタッカーフル	スタッカーが下がりにくっている	スタッカーを上げ、START を押す	
ヘッドジャム	ヘッド上下の異常	電源を入れ直す	ヘッド固定ネジを締め直す
データイジョウ	不正データを検出	電源を切り、数秒待ってもう一度電源を入れる	データ・レイアウト・設定の再確認
ヘッドイジョウ	ヘッド温度が 70 度異常を検出	電源を切り、ヘッド温度が下がるまで放置	ヘッド交換

※ 上記の対策をしても直らない場合は、お気軽に弊社までお電話下さい

その他、ご質問・ご要望・サブ
ライ品のご注文は各営業所
までお願いします。

お気軽にお問い合わせください

A-POS
株式会社エイポス

京都 075-950-0227

東京 03-3861-2471

E-mail: info@a-pos.co.jp

京都本社: 京都府向日市寺戸町蔵ノ町 15-4

東京支社: 東京都台東区浅草橋 3-32-5 モリタビル浅草橋 4F